

雪 と 花 火

作詞：北原白秋

「Ⅰ. 片恋」

あかしの金と赤とがちるぞえな。
かはたれの秋の光にちるぞえな。
片恋の薄着のねるのわがうれひ
「曳舟」の水のほとりをゆくころを。
やはらかな君が吐息のちるぞえな。
あかしの金と赤とがちるぞえな。

「Ⅱ. 彼岸花」

憎い男の心臓を
針で突かうとした女、
それは何時かのたはむれ。

昼寝のあとに、
ハッとして、
けふも驚くわが疲れ。

憎い男の心臓を
針で突かうとした女、一
もしや棄てたら、キッとまた。

どうせ、湿地の
彼岸花、
蛇がからめば
身は細そる。

赤い、湿地の
彼岸花、
午後の三時の鐘が鳴る。

「Ⅲ. 芥子の葉」

芥子は芥子ゆゑ香もさびし。
ひとが泣かうと、泣くまいと
なんのその葉が知るものぞ。

ひとはひとゆゑ身のほそる、
芥子がちらふとちるまいと、
なんのこの身が知るものぞ。

「Ⅳ. 花火」

花火があがる、
銀と緑の孔雀玉・・・・・・パツとしだれてちりかかる。
紺青の夜の薄あかり、
ほんにゆかしい歌麿の舟のけしきにちりかかる。

花火が消ゆる。
薄紫の孔雀玉・・・・・・紅くとろけてちりかかる。
Toron・・・・・・tonton・・・・・・Toron・・・・・・
tonton・・・・・・
色とにほひがちりかかる。
両国橋の水と空とにちりかかる。

花火があがる。
薄い光と汐風に、
義理と情の孔雀玉・・・・・・涙しとしとちりかかる。
涙しとしと爪弾の歌のところにちりかかる。
団扇片手のうしろつきつんと済ませど、あのやうに、
舟のへさきにちりかかる。

花火があがる、
銀と緑の孔雀玉・・・・・・パツとかなしくちりかかる。
紺青の夜に、大河に、
夏の帽子にちりかかる。
アイスクリームひえびえとふくむ手つきにちりかかる。
わかいころの孔雀玉、
ええなんとせう、消えかかる。

男声合唱団 コール・ヴァフナ 小千谷公演

2009 6/13(土) PM 2:30開場
PM 3:00開演

小千谷市民会館大ホール

●主催／小千谷ロータリークラブ

- 共催／小千谷市教育委員会
- 後援／小千谷アンサンブル協会
- 協賛／小千谷ライオンズクラブ

コール・ヴァフナ 第25回 記念定期演奏会のお知らせ

2009年10月4日(日) 14:00～ タワーホール船堀 大ホール



“コール・ヴァフナ小千谷公演” 開催にあたって

国際ロータリー第2560地区
小千谷ロータリークラブ 2008～09年度

会長 岡元 学

本日はご多用の中、小千谷ロータリークラブのコール・ヴァフナコンサートにお越しいただき誠にありがとうございます。

私たちロータリークラブには数多くのプログラムがあり、地域社会のための活動をはじめ 全ての人々に安全な水を・発展途上国の識字率の向上・学校の建設・ポリオ予防接種活動など、約120万人の会員が、世界のさまざまな国や地域でよりよい明日をつくるために活動しています。

本日の公演は、地域社会のための活動とりわけ社会奉仕の一環として取り組んでまいりましたところ、かねてから市内の音楽ファンから再演を望む声が数多く寄せられたコール・ヴァフナの皆さんを12年ぶりにお招きすることができました。

表現力、テクニックは常に高い評価を得ており、より円熟味を増した演奏を披露して頂けるものと確信しています。

また、開催にあたり、コール・R、混声合唱団OSC、小千谷ロータリー混声合唱クラブの皆様も賛助出演を快く引受けてくださいました。

三グループのコーラスも堪能して頂き、本日はどうぞゆったりとした気分で楽しんでいただければ幸いです。

最後になりましたが、小千谷市教育委員会、小千谷アンサンブル協会、小千谷ライオンズクラブ、(社)小千谷青年会議所をはじめ、御指導・御協力下さいました関係各位の皆様に対し、深く感謝申し上げます。

(有)アオヤギガーデンプラン 〒949-5212 長岡市小国町桐沢2158 電話 (95) 3856	秀 和 建 設 (株) 〒947-0051 小千谷市三仏生2533番地 ☎ (82) 0535	ひらさわ呉服店 〒947-0053 小千谷市千谷川2-1-8 ☎ (82) 2238 FAX (82) 6262
水仙の家 〒947-0021 小千谷市本町1-13-33 ☎ (83) 3600	(株) 位下印刷 〒947-0054 小千谷市若葉3-137 ☎ (83) 2002	(有) イ マ イ 〒947-0028 小千谷市城内1-6-3 ☎ (83) 2768

プログラム

I. 混声合唱団OSC

- | | |
|--------------|----------------------------|
| 1. 旅立ちの日に | 作詞：坂本浩美 作曲・編曲：松井孝夫 |
| 2. 手紙～十五の君へ～ | 作詞・作曲：アンジェラ・アキ 編曲：鷹羽弘晃 |
| 3. Jupiter | 作詞：吉元由美 作曲：G.Holst 編曲：松下 耕 |
| 4. 怪獣のバラード | 作詞：岡田富美子 作曲：東海林 修 |
- 指揮：吉田 顕 ピアノ：小林とし子

II. コール・R

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 女声合唱とピアノのための「たおやかな詩」より
くちなし | 作詞：牛尾良子 作曲：松下 耕 |
| 2. 女声合唱とピアノのための「薔薇、見知らぬ国」より
童話 | 作詞：山崎佳代子 作曲：松下 耕 |

小千谷ロータリー混声合唱クラブと共演

- | | |
|-----------|---------------------------|
| 3. 夏は来ぬ | 作詞：佐々木信綱 作曲：小山作之助 編曲：三枝成章 |
| 4. 山あり河あり | 作詞：西脇順三郎 作曲：三富健三 編曲：服部 正 |
- 指揮：新野一枝 ピアノ：池葉則子

III. コール・ヴァフナ

- | | |
|------------------|--------------------------------|
| 1. 新しき友 | 作詞：内海謹一 作曲：原田史郎 編曲：高島 豊 |
| 2. 赤とんぼ | 作詞：三木露風 作曲：山田耕筈 編曲：増田順平 |
| ポピュラーステージ | |
| 3. 少年時代 | 作詞：井上陽水 作曲：井上陽水・平井夏美 編曲：須田和宏 |
| 4. 涙そうそう | 作詞：森山良子 作曲：BEGIN 編曲：須田和宏 |
| 5. さくら | 作詞：森山直太朗・御徒町凧 作曲：森山直太朗 編曲：須田和宏 |
| 6. 夢をあきらめないで | 作詞・作曲：岡村孝子 編曲：須田和宏 |
| 7. 千の風になって | 作成：不詳 作曲：日本語詩／新井 満 編曲：須田和宏 |

特別ステージ

- | | |
|-----------|------------|
| 8. この道を行く | 作詞・作曲：小田和正 |
|-----------|------------|
- 指揮：車 真佐夫 ピアノ：武部純子

休憩

IV. コール・ヴァフナ

- | | |
|--------------|-----------------|
| 男声合唱組曲「雪と花火」 | 作詞：北原白秋 作曲：多田武彦 |
| 1. 片恋 | |
| 2. 彼岸花 | |
| 3. 芥子の葉 | |
| 4. 花火 | |

指揮：川合良一

電気工事設計・施工 ご家庭の電気も お店の電気も… 電気の事なら何でもご相談ください。 株式会社 研 電 舎 小千谷市東栄3丁目1番20号 TEL (0258) 82-2203 FAX (0258) 83-4674	(株)第一測範製作所 〒947-0044 小千谷市坪野826番地2 ☎ (84) 3911	(有) マイセン 〒947-0042 小千谷市平沢1-9-31 ☎ (82) 7510
小千谷新聞社 〒947-0028 小千谷市城内2シティービル3F ☎ (82) 2378 FAX (82) 2818	小宮山会計事務所 〒947-0031 小千谷市土川1丁目4-5 ☎ (83) 2620	(有)小千谷トラベル 〒947-0028 小千谷市城内1-5-16 ☎ (83) 4004

男声合唱団 Chor Wafna

Wafnaというのはドイツ語で「こんちくしょう!」という意味です。「共に白髪が生えるまで」を合い言葉に第25回記念定期演奏会(10月4日)に向けて猛練習中です。いつの間にか「共に白髪がはげるまで」の人もいますが、いつまでも味わい深い演奏を続けたいと思っています。(公式 HP: <http://www.sol.dti.ne.jp/~oni/wafna.htm>)



常任指揮者 川合良一

鎌倉市に生まれ、3歳よりヴァイオリンを始めた。1976年に東京藝術大学音楽学部指揮科を卒業。指揮を、故金子登、小林研一郎、エルヴィン・ボルンの各氏に師事。また、来日したチェコ・スロヴァキア(当時)の名指揮者、故ズデニェク・コシュラー氏にも、親しく教えを受けた。1980年 現代音楽演奏グループ「アンサンブル・ムジカ・プラクティカ」を作曲家の近藤譲等と結成。指揮者、ディレクターとして、1987年まで、数多くのコンサートを指揮。NHK等に録音、放送された。現在、日本指揮者協会会員、かながわ合唱指揮者クラブ運営委員。北鎌倉女子学園講師。



団員指揮者 車 真佐夫

指揮法を佐々金治氏に師事。混声合唱団コール・ポリフォニー学生指揮者、コール・ヴァフナ団員指揮者、香港日本人合唱団指揮者、デュッセルドルフ メナーコア指揮者を歴任。ベルリンのソニーセンターオープニングコンサートでリハーサルマネージャーとしてベルリン・フィルと共演。



ピアニスト 武部純子

東京音楽大学ピアノ科卒業。学内卒業演奏会に出演。故武田栄子、平奎子の両氏に師事。1993年1月、水戸芸術館主催「第4回茨城の名手・名歌手たち」オーディションに合格。9月「県民コンサート」オーディション合格。現在、(株)YM関東水戸店ピアノ科講師

混声合唱団 OSC (小千谷スピリチュアルコーラス)

1996年、小出郷文化会館のこけら落とし演奏会で結成された第九合唱団を引き継ぎ、小千谷で生まれた合唱団。結成12年、超指導者・吉田顕先生の笑いの絶えない中での効率の良い導きにより確実にレベルアップしていると自負している。今年12月5日には、第6回定期演奏会を予定しており、皆様に楽しんで頂けるよう練習に励んでいます。いつも団員募集中。



指揮者 吉田 顕

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。
歌手として1998年まで藤原歌劇団に所属。団中の1995年プッチーニ作曲「蝶々夫人」を指揮し、オペラ/オーケストラ指揮者デビュー。以来、特にオペラ指揮を中心に高評価を得る。稀有のトレーニング能力と魅力的な指揮テクニックであらゆるジャンルに於いて絶大な信頼を得ている。エルデ・オペラ管弦楽団指揮者。

コール・R

1986年、新野音楽教室OGを中心に発足。名前の由来はメンバー全員酒豪のため。市民音楽祭等に出演の他、自主コンサートも6回を数えた。毎年新潟市で開催される「おかあさん音楽会」では2000, 2003, 2004年関東大会出場。1999, 2002, 2005, 2008年奨励賞受賞。



指揮者 新野一枝

小千谷市出身。県立小千谷高等学校卒業、武蔵野音楽大学卒業。
財団法人二期会オペラスタジオ予科・本科修了。
声楽を森敏孝、安居史恵子、ピアノを渡辺千世に師事。
小千谷市・魚沼市に於いて音楽教室主宰。
小千谷市民会館・新潟市だいしホール・小出郷文化会館等に於いてリサイタル開催。
近畿大学豊岡短期大学・国際福祉医療カレッジ非常勤講師。

小千谷ロータリー混声合唱クラブ

ロータリークラブは、世界各地で社会奉仕の活動をしています。より具体的な行動で街のみなさんに喜んでいただく事が出来ないか?との発想から、高齢者施設への「唱歌の出前コンサート」を目的に2年程前に発足しました。男7名・女2名の音符も読めぬ素人集団です。

新野一枝先生の叱咤激励に汗をかき、恥もかき、月1・2回練習に励んでいます。年に5・6回の出前ですが、どの施設でもみなさまが、手拍子を取り、感動の涙を流し、共に唄って下さいます。マダマダ、上手い!とは言えませんが、より練習に励み、得意な曲のレパートリーを増やす努力を致します。

カネオト (株) 〒947-0021 小千谷市本町2-6-18 ☎ (82) 2421	小杉土建工業(株) 〒947-0004 小千谷市東栄3-4-5 ☎ (83) 2511	太陽光で始めよう! 目指せ光熱費0円 (株) 金子内装 〒947-0035 小千谷市桜町670-3 RE:HOME新潟 ☎0120-973-988
(株) ヨシケン 〒947-0053 小千谷市千谷川1-2-11 ☎ (81) 1211	小千谷タクシー(株) 〒947-0021 小千谷市本町1-7-1 ☎ (82) 4332	なおえ歯科クリニック 〒947-0051 小千谷市三仏生上林349-2 ベイシア小千谷店内 ☎ (83) 4848

贈る心・結ぶ絆 一出会いとご縁を大切に 「吉雪」の贈り物。	小片鉄工 (株) 〒947-0011 小千谷市栄町1-16 ☎ (83) 2524	大淵経理事務所 〒947-0028 小千谷市城内3 ☎ (83) 3498
(有) 米又商店 〒947-0031 小千谷市土川1-15-30 ☎ (83) 1101	地域社会に奉仕と 国際親善に参加しています 理研精機株式会社	(株) アトロス 〒947-0028 小千谷市城内4-2-29 ☎ (81) 0370

曲目解説

ポピュラステージ

前回小千谷にお邪魔させていただいてから、実に10年以上の月日が流れました。当時、私は学生でしたが、気がつけば団長をさせていただいておりますし、私生活においても結婚し、今年の3月には第二子が産まれました。仕事においても、若い会社に就職したこともあります。既に“古参社員”などと呼ばれています。お蔭様で、我が男声合唱団Chor Wafnaも今年25回の記念演奏会を開催させていただくことになりました。これもひとえに、小千谷にて我々の音楽を本当に暖かく迎えてくださった皆様のおかげだと思っております。そして何より、また皆様の前で演奏できること、夢のようでございます。演奏会の曲目を決めるとき、小千谷の皆様への感謝の気持ちと、約10年の我々の成長を感じていただきたい、そして気軽に音楽を楽しんでいただきたい、という思いから、ポピュラステージを用意いたしました。当時、これらの曲が流行った頃、皆様の人生におけるイベントや、思い出すことなど、様々な出来事があったことと思います。是非、それらの思い出に触れながら、楽しんでいただければ幸いです。

特別ステージ「この道を行く」

早稲田大学グリークラブが創立100周年の記念愛唱歌として、アーティストの小田和正さんに作詞作曲を依頼した曲です。団員のつてをたどって演奏許可を求めたところ、小千谷の方々のためにということでご快諾をいただき演奏できることとなりました。今回の演奏のために、小田さん自ら楽譜を手直ししていただきました。今回の演奏会専用特別ステージ！としてお届けいたします。

雪と花火

新潟といえば、雪と花火ではないか、と、これ以上なくぴったりした曲を選んできました。北原白秋の詩に、多田武彦さんが曲をつけた名曲です。何度聴いても、ぐっと来ます。「Ⅰ. 片恋」あかしの葉が黄色く色づいて舞い落ちる頃、川沿いを歩きながら、片思いの相手を思っている様子が描かれています。“やはらかな君が吐息のちるぞえな。”片思いをしていた遠い昔を思い出すと、なんだか胸の奥がくすぐたくなりますね。「Ⅱ. 彼岸花」白秋は俊子という女性と不倫をしていました。俊子という女性は“にくい男の心臓を針でつかうとした女”のようで、その情念がいつ自分に向けられるのか・・・と、昼寝のたびにはっとしています。「Ⅲ. 芥子の葉」芥子は世間を表しており、白秋が泣こうと泣くまいと、世間である芥子は見向きもしてくれません。こんなことから、世間から隔絶された自身の孤独をうたっています。「Ⅳ. 花火」恋人と紺青の夜の薄あかり、両国橋で共に花火を見ているようですが、花火が消えるように、二人の距離も遠く消えつつあります。“義理と情の孔雀玉・・・・・・涙しとしとちりかかる“。もう戻ることのないあの頃が消えていく様は、なんとも言われない余韻をもって心に染み渡ります。

(文責：団長 稲垣哲也)

有エム・ケイ・メディカル 〒947-0028 小千谷市城内4-1-38 ☎ (81) 0700	ユキワ精工 (株) 〒947-0052 小千谷市千谷2600-1 ☎ (81) 1111	(株) 住 吉 屋 〒947-0021 小千谷市本町2-6-5 ☎ (83) 3155
小千谷産業 (株) 〒947-0021 小千谷市本町1丁目 ☎ (82) 3000	地域とともに歩みます。  東京電力 信濃川電力所 〒947-0053 小千谷市千谷川1-5-10 電話：(0258) 83-3110 (代表)	越後おぢや農業協同組合 〒947-0028 小千谷市城内4-1-55 ☎ (83) 3421

この道を行く

作詞：小田和正

木漏れ日が ときを刻んでいる
光と陰とを 時計の針にして

青い日々が 僕らを やさしく包んでいる
さえぎるもの 何もない 風は 明日へ 吹いてる

かけがえのない日々 それは きっと今 この時
すべてのことが この場所から 始まろうとしている

この道は どこへ 続いてる
僕らは 何を めざしているんだろう

ためらうことはない 恐れることはない
数え切れぬ 季節が 僕らを 待っているんだ

かけがえのない日々 それは きっと今 この時
すべてのことが この場所から 始まろうとしている

遙か遠き日々よ そこから 見えてるか
僕らは 今 何を 信じて 歩いて行けば いいんだろう

月の光が 静かに 今日を 終わらせて
不安と期待を 胸に また 明日を 迎える

遙か遠き日々よ そこから 見えてるか
僕らは 今 何を 信じて 歩いて行けば いいんだろう

道は 険しくとも 流れに 背を向けて
僕は 行くんだ 友よ 君の 誇れる 自分でいたい
今を 忘れずにいたい

日本著作権協会 (出)
許諾 0906389-901号

(資) カ ネ サ ク 〒947-0021 小千谷市本町2-6-23 ☎ (83) 2430	日本ベアリング(株) 〒947-8503 小千谷市千谷甲2833 ☎ (82) 5711	(株) 空 間 社 〒947-0028 小千谷市城内3-3-8 ☎ (83) 3133
(株) 吉 田 鋼 業 〒947-0026 小千谷市上ノ山4-10-13 ☎ (82) 9142	日本生命保険相互会社 〒947-0004 小千谷市東栄1-3-5 ☎ (82) 2108	小千谷ロータリークラブ 会員募集